



この日拾われたごみは7,520トンにも

自然を守るやさしい手

クリーン
さかわ

酒匂川流域の一斉清掃「クリーンさかわ」が、五月二十三日に行われました。この日、酒匂川の美しい自然環境を自分たちの手で守ろうと、集まった参加者は二千七百四十人。小さな子からお年寄りまでが、報徳橋から酒匂橋の間を一時間

かけ、紙くずや空き缶などを一生懸命に拾い集めました。自然へのやさしい姿が見られた日曜日。参加した方々の顔には、「ごみを捨てないようになんか気をつけてほしい」という気持ちが表われていました。

初夏の訪れ 曾我の梅 初収穫

五月三十日、曾我の生梅の収穫が始まりました。

五百年前から栽培されていたと言われる曾我の梅は、果肉が厚く、種が小さいのが特徴で、毎年六月から七月初旬に収穫、出荷されます。

今年も、初夏の訪れとともに収穫を迎えた曾我の梅林では、梅の実をていねいに扱う農家の方の姿が見られました。

収穫された生梅は、梅干、梅酒、梅ジャム、梅ジュースなどに姿を変え、家庭の健康・自然食品として利用されます。



収穫された生梅は東京市場へ初出荷

目次

- ② 大きく育て三基金、市長随想「父の背中」
- ③ 長寿のご夫妻に記念品贈呈、マイタウンレポート
- ④ ⑤ 特集 紙・布類の分別収集、小田原の年中行事
- ⑥ ⑦ きらめき情報、けんこうコーナー
- ⑧ 都市景観づくり、おだわらの鳥

大きく育て二基金

うるおい多いまちづくりのために

ふるさとみどり基金、ふるさと文化基金、社会福祉基金を市の三基金として積み立て始めてから七年が経過しました。

これらの基金は、市民のみなさんや企業、民間団体などからの寄付金と市の積立金から成り立ち、その利子でそれぞれの基金の目的に沿った事業を行っています。

昨年度の主な事業や、今年度に予定している事業、現在の積立額などをお知らせします。

■主な事業は

○ふるさとみどり基金
昨年度は、城山の社会福祉センター前周辺の歩道へのフラワープランターの設置をはじめ、

生け垣普及のための補助や、住宅を新築した市民の方への記念樹の配布などを行いました。

今年度は、引き続き記念樹の配布などを行う予定です。また、

十月三日から十一日まで、上府公園で「グリーンライフおだわら93」の開催、



グリーンライフおだわら93のキャンペーン

わら93(かながわ都市緑化小田原フェア)を開催します。

○ふるさと文化基金

昨年度は、市民会館での「松竹歌舞伎公演」をはじめ、「市民劇場」や作家の椎名誠さんを招いての「おだわらカルチャーイベント92」の開催、「ふるさと小田原の建築百景」の出版、

と小田原の建築百景、広報連載「おだわら、時代の旅」の刊行など、広く市民向けの文化イベントや郷土の歴史・文化にふれる事業を行いました。

今年度も「市民劇場」や「カルチャーイベント」の開催をはじめ、「(仮称)小田原・箱根・真鶴・湯河原文芸散歩」の発刊

補助、伝統芸能などのビデオ作成など、地域の歴史・文化を知り、育てる事業を進めます。

の育成など、社会福祉活動を進めます。



おだわらカルチャーイベント92(椎名誠さん)

これら三つの基金は、それぞれ十億円を積み立てる計画で、これまでの積立額は表①のとおりです。

これから、市民のみなさんと市が共に力を合わせ、三基金をさらに大きく育て、「うるおいのあるまちづくり」に役立てていきます。みなさんのご協力をお願いします。

■寄付への税金控除が

基金へ寄付すると、所得税、法人税、個人住民税の控除が表②のとおり受けられます。詳しくはお問い合わせください。

◆問い合わせ

○ふるさとみどり基金 公園緑地課 ☎331583

○ふるさと文化基金 文化交流課 ☎331707

○社会福祉基金 福祉総務課 ☎331861

市営住宅の入居者募集

申込受付は25日まで

新築の市営浅原住宅と他の空家の入居者を募集しています。

募集のしおりと申込用紙は、建築課、総合案内、支所、連絡所で配布しています。

なお、土曜閉庁に伴い、受付期間を従来より延ばし、抽選会を平日七月七日(水)としました。(抽選会は代理人の出席でも結構です)

◆募集戸数(別表参照)
○市営浅原住宅(新築)
・第二種住宅 十六戸
(入居可能予定日 十月一日)
○その他の市営住宅(空家)
・第一種住宅 十五戸
・第二種住宅 九戸

市営住宅募集戸数

種別	住宅名	募集戸数			入居可能予定日
		抽選	選考	計	
第2種	浅原(新築)	12	4	16	平成5年10月1日
	計	12	4	16	
第1種	蓮正寺	1	1	2	平成5年8月1日
	橘	1	0	1	
	蛸田	1	1	2	
	柳町	2	1	3	
	*桑原	1	1	2	
	*花里	1	0	1	
	*仲木	1	0	1	
	*春木	1	0	1	
	*籠場	1	0	1	
	早川	1	0	1	
第2種	計	11	4	15	
	蛸田	1	1	2	平成5年8月1日
	がすみのせ	1	0	1	
	柳町	1	1	2	
	*春木	1	1	2	
	*籠場	1	0	1	
第2種	*花里	1	0	1	
	計	6	3	9	

注1 浅原住宅は新築住宅です。
注2 *印の住宅は単身の方も一定の要件に該当すれば申し込むことができます。
注3 選考とは、抽選によらずに国の定めた選考規程に従い、入居者を決定するものです。

(入居可能予定日 八月一日)
◆応募資格
○平成四年六月二十五日以前から市内に住居登録をしていて、
○成人であること。

引き続き一年以上居住し、市税などの納納義務を怠っていない方。
○成人であること。

○持ち家のない方。
○夫婦(婚姻者も含む)若しくは親子を主体とした家族または単身者(女子五十歳、男子六十歳以上、または四級以上の身体障害者など一定要件に該当する方)であること。なお、単身者が申し込めるのは別表中*印の住宅に限ります。
○基準月収額
第一種住宅は、十一万五千元

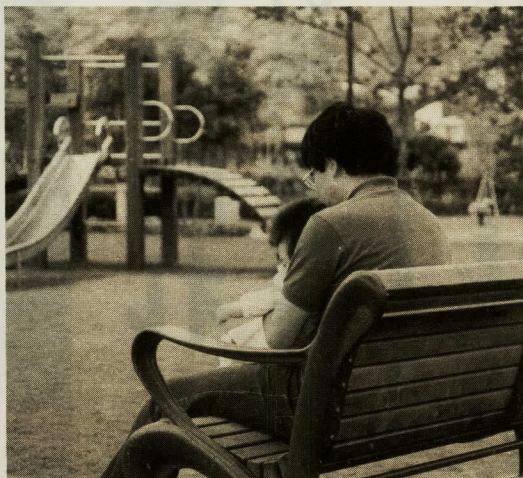
注1 浅原住宅は新築住宅です。
注2 *印の住宅は単身の方も一定の要件に該当すれば申し込むことができます。
注3 選考とは、抽選によらずに国の定めた選考規程に従い、入居者を決定するものです。

◆必要書類(各一通)
①申込書
②平成四年分の所得関係証明書(給与所得者は源泉徴収票)
③健康保険証の写し
④申込世帯全員の住民票
⑤家賃領収書の写しまたは建物賃貸借契約書の写し
⑥婚姻中の申し込みは、仲人の証明または結婚式の証明書
⑦その他、市長が必要と認める書類
◆公開抽選日時・会場 七月七日(水) 午前十時から市役所大会議室(七階)
◆その他
○共同施設の共益費は入居者負担です。
○浅原住宅以外での浴槽と風呂釜の取り付けは自己負担です。
◆問い合わせ 建築課市営住宅係 ☎331553

市長随想

父の背中

文 小澤良明



新しい世代へ未来を託して

市長として、難しく厳しい選択を迫られることの多いこのごろである。そんな時、議員時代には余りなかったことなのに、亡き父のことをしばしば思い出す。

私が物心ついたころから、父は市議会議員として市政に没頭し、家庭を顧みなかった。反面、趣味や道楽もけたはずれに広く、しかも凝っていた。日本犬、メジロ、庭づくり、書画、みかん栽培、作陶等々、いつの間にかそれぞれ自分なりの一言言を持ち、友人も多かった。

戦前は事業に命をかけ、戦後は政治に打ち込んだ良くも悪しくも「野人」であった。多彩な一生を駆け抜けたかの感もする父の人生をたどると、私はずっと父の背中を見て歩んできたのだと改めて認識する。情熱、頑固、人情、誠実、と子の欲目でいろいろ想いを巡らすと、とりわけ「言動に筋を通す」という、今の時代に最も基本的な、しかし難しい政治姿勢を、無言の父の背中から学んだ。親の背中も、人によりさまざまに映るだろうが、父の背中から発せられた無言のメッセージに確信を持っていることが、私の密かな誇りである。

長寿のご夫妻に記念品贈呈

6月28日までに申し出を

九月十五日の「敬老の日」に、結婚五十年・六十・七十年を迎えるご夫妻に記念品をお贈りします。

◆記念品
○結婚五十年・六十年 祝い状と額縁

○結婚五十年を迎える夫妻
昭和十七年九月十六日、十八年九月十五日の間に結婚した夫妻と、結婚五十年経過しているが、記念品を受け取っていない夫妻



○結婚五十年を迎える夫妻
昭和十七年九月十六日、十八年九月十五日の間に結婚した夫妻と、結婚五十年経過しているが、記念品を受け取っていない夫妻

幼稚園就園費補助 申請をお忘れなく 3～5歳児

市では、幼稚園児の入園料と保育料を補助しています。今月下旬に園を通じてパンフレット



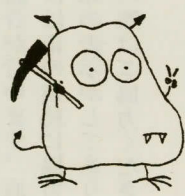
ない夫妻
○結婚七十年を迎える夫妻
大正十一年九月十六日、二十二年九月十五日の間に結婚した夫妻と、結婚七十年経過しているが、記念品を受け取っていない夫妻

◆申請期限 六月二十八日(月)
◆問い合わせ 高齢福祉課 高齢社会係 ☎331841

障害者歯科検診 安心してお受けください

市では、社団法人小田原歯科医師会に依頼し、市内在住の重度障害者(児)を対象に歯科検診と相談・指導を行います。

◆日程 七月八日(木) 午前九時三十分～午後一時三十分
◆会場 保健センター二階



◆申込方法 該当者には直接お知らせを郵送しますので、ご希望の方は健康調査票を返送ください。
◆問い合わせ 障害福祉課 ☎331467

新窓口システム 7月から開始

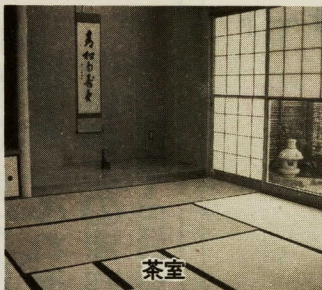
今まで住民票・印鑑登録証明書・戸籍などは、住所地の支所で行っていましたが、七月一日からは本庁(戸籍住民課)・各支所・連絡所をファックスでつなぐため、どこでもとれるようになります。

中小企業のための融資制度					
資金名	資金用途	貸付限度額	貸付期間	貸付利率	備考
中小企業 小口資金	運転資金 設備資金 併用資金	300万円 500万円 500万円	4年以内 5年以内 5年以内	3年以内 3.8% 3年超 4.0%	融資対象とならない業種がありますので、お問い合わせください
中小企業 中元歳末資金	運転資金	500万円	6か月以内	4.0%	受付は8月31日までです
大型店対策 特別資金	店舗改装用 設備資金	2,000万円 (ただし、総額の80%まで)	500万円超 7年以内 1,000万円超 10年以内	5年以内 5年超 4.1%	小売業者が対象です
事業所立地 適正化資金	立地適正化のための工場用地購入資金等	5,000万円 (ただし、総額の80%まで)	20年以内	5.0%	製造業者が対象です 利子補給制度があります

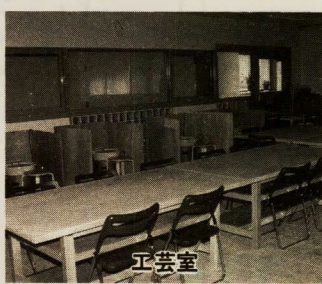
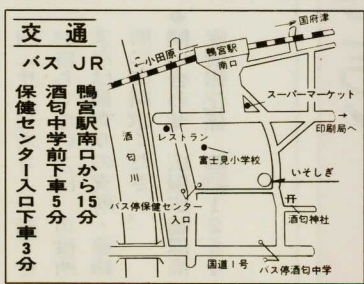
◆問い合わせ 商工課 ☎331511



トレーニングルーム



茶室



工芸室

生きがいふれあい
センターいそしぎ

◆施設内容 工芸室、技能訓練室、トレーニングルーム、体育室、講習室、和室・茶室、軽食堂など
◆利用時間 午前9時～午後9時30分
◆休館日 祝日・年末年始
◆受付日 高齢者が利用する場合は、当日の3か月前(その他は1か月前)
◆申し込み・問い合わせ いそしぎ ☎492330

紙・布類の分別収集

～モデル地区で初の試み～

リサイクルは、エネルギーの節約・ごみ発生量の減少に大いに役立っています。また、エネルギーの消費に伴って発生する二酸化炭素を減らし、地球温暖化の防止にも一役かっています。そこで、市では「クリーン小田原21」運動のひとつとして、紙・布類の分別収集を行い、限りある資源を有効に利用することにした。あなたも環境保全の担い手になってみませんか。

小田原球場 8杯分のごみ

みなさん、市内から毎年どのくらいのごみが出されているかご存じですか。平成四年度は、上府中の小田原球場の約八杯分に当たる、七万九千九百四十五トンものごみが出されました。このうち、「燃えるごみ」は六万九千六百八十一トンありました。これらの「燃えるごみ」は、環境事業センターで焼却され、その灰は埋め立て処分されていますが、ごみの分析をしてみると、再生できる紙・布類がかなり多く含まれていることが分かります。

分別収集始まる

市では現在、市民・事業者・行政の三者が一体となつてごみの減量化・再資源化を推進するため、「クリーン小田原21」運動を展開しています。すでに資源ごみ（びん・かんなど）は、自治会ごとに分別収集され、再利用に役立っています。

新たに今年七月から、この運動のひとつとして、モデル地区内の一般家庭から出る燃えるごみの中の紙・布類を分別して収集し、再資源化を図っていくことになりました。初の試みのモデル地区として、市内八連自治会のみなさんの協力を得て開始します。来年度以降は一斉実施に向けてさらに地区を拡大していく予定です。



正しい分別方法

があれば、参加できます。ぜひ検討してみてください。

収集日程

◎モデル地区収集日程

- 緑 地区：第一火曜日
- 十字 地区：第二火曜日
- 大窪 地区：第三火曜日
- 早川 地区：第三水曜日
- 上府中地区：第三火曜日
- 下曾我地区：第三火曜日
- 橋南 地区：第一水曜日
- 橋北 地区：第二水曜日
- 収集日 一か月に一回
- 持ち出し時間 午前七時から午前九時まで
- 雨天の場合 多少の雨の場合は予定どおり実施します。荒天の場合は各自治会に中止の連絡をします

●古紙・布類はこうにリサイクルされます！



分別方法

新聞：新聞の間からチラシ類を除き、新聞紙だけを十文字に梱包する。

雑紙：雑誌、チラシ、ボール紙、包装紙などを十文字に梱包する。

段ボール：濡れていない段ボールだけを切り開き、たたんで十文字に梱包する。

牛乳パック：五百ミリリットル以上のパックだけを切り開き、水洗いした後、乾かしてからまとめて梱包する。

布：乾いた布だけを中身の見えぬビニール袋に入れる。(会社名などの入った作業着、ビニール製の作業着、雑巾、綿入りの物、じゅうたん、カーペット、裁断くずなどは再生できません。)

再生できない紙

再生できない紙類には次のようなものがあります。

窓付きの封筒・ビニールコート紙・油紙・カーボン紙・紙コップなどのワックス加工紙・防水加工紙・青焼きのコピー紙・感熱紙(ワープロ、ファックス用の紙)・写真・布張の紙・五百ミリリットル未満または銀紙やビニールの付いた紙パックなど

収集方法

収集は、小田原市古紙リサイクル事業組合が行います。収集用の車両には市の業務に協力している意味の表示がしてあります。収集の際はご協力ください。

エコマーク

私たちの手で環境を守ろう



環境保全に役立つ商品につけられるシンボルマークです。百パーセント古紙のトイレトペーパーなどの製品に表示されています。

テレフォンガイドで 防災無線が聞けます

☎33-12666-1022

市の防災行政無線で放送を行うときには、同じ内容を「おだわら・くらしのテレフォンガイド」でもサービスしています。

◆ご利用に際して
◎テレフォンガイドが話しているときは、数分待つてからお掛け直してください。

◎電話機の種類や電話回線の状態によって、うまく接続できないことがあります。広報広聴課にご相談ください。

◆ご利用方法
①テレフォンガイド☎33-1266に電話してください。
②機械が応答して、ご利用の案内をします。
③案内の後の「ピッ」という音に続いて、サービスコード「102」を一けたずつ

◎テレフォンガイドの利用案内(サービスコード表)をお持ちでない方は、市役所または最寄りの支所・連絡所にご請求ください。

◆問い合わせ 広報広聴課 高度情報係 ☎33-1264

市長の声を聞こう！

「城下町のふれあい」市民参加のまちづくり

☎33-12666-0000

市民ロビーコンサート 弦楽四重奏との ふれあい



市では、市民のみなさんに気軽に音楽を楽しんでいただくため、市役所で「市民ロビーコンサート」を開催します。昼休みのひととき、生の弦

◆会場 市役所2階市民ロビー

◆演奏 白井英治弦楽四重奏

0時20分から50分まで

ふるさととの息吹

小田原の年中行事 ③

小田原市史編さん委員
西 海 賢 二

六月の行事 マンガレイ

六月に入ると、市内の年中行事は激減する。それはいうまでもなく、この頃は田植えに代表されるように農作業に追われるためである。そのため田植えをめぐるノアグリ・サナブリ・マンガレイをはじめとして、町場を中心とみられる七月盆があげられる。

農家は農機具を掃除して、酒をかけて清め、仕事を休んだ。子供たちには小遣いを与えていた。六月三十日、七月一日は「マンガレイだぞ」と定使が触れて歩いていった。この定使、以前はイバンといって、定使という呼び方は新しいともいわれる。定使は村役が依頼するもので、小遣い銭かせぎとされ、外で大声で怒鳴って触れて歩いたものである。入生田に住んでいたYさんは子供のころ、野良仕事に出ると、よく馬の鼻押しをさせられた。マンガレイの日には、その駄賃に小遣いをもらってよく映画を見に行ったものだそうだ。昭和十年ごろまでマンガレイはあったという。

久野の坊所では、七月一日ごろに、マンガレイが開催された。村の年番から言いづきが出て、この日は農休日とされ、手伝った人々に手間代を支払うことになった。マンガレイの日に子供に小遣いとして五銭か十銭ほど与えることがあった。また、七月の中ごろ、雨が降ると「オツユキ」だといって言いつぎが出て、農休日にすることもあった。

久野の諏訪原では、七月六日にマンガレイが開催された。特別な行事はなく農休日であった。二・三日前から定使が触れてまわった。久野の定使は一人、中宿のOさんが長い間勤めていた。七月中旬以降、「オツユキ」といって、日照りが続いたあと、雨が降ると仕事を休むことがあった。年番が「雨が降ったからオツユキだよ」と触れてきた。

諏訪原は畑場所であり、陸稲づくりに日照りは深刻で、箱根の権現様へ雨乞いに行くことが、昭和二十年代まで行われていた。権現様の水を一升瓶に入れて持ち帰るが、途中でこぼしてはいけないといわれ、依頼された青年団たちは気をつかうものだった。

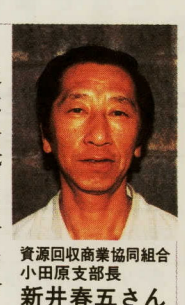
青年団らが箱根の権現様に行っている間、諏訪原では、大きな数珠練りが村中総出でオテンノウサンの前で行われた。大きな数珠は昭和二十年まで確認されていたが、二十一年の火事で焼失したらしいという。

板橋(五十九区)は八月盆であったが、昭和十六年から七月盆になった。板橋は職人が多く、小田原あつての生活なので、生活環境から小田原と同じ七月盆となったのである。七月十三日の朝、盆棚を飾り、夕方、墓参をかねて精霊様を迎えに行く。玄関先でオガラで迎え火を焚くが、市内の農村部に見られるような土盛りや砂盛りをすることはない。十三日の朝、ナスとキュウリで牛馬を作った。足はオガラ、目は小豆、耳は南天の葉をつける。また、オハギ団子など甘い物を供え、必ず素麺をあげる。十五日はお精霊様が買物に行くので、赤い御飯の握り飯を持たせ(供えて)た。



収集された布類

近年、古紙の買取り価格が低迷し、子供会やチリ紙交換などの収集が減少しています。また、収集される紙、布や空きかん、空きびんは、正しく分別されていません。そのため、収集業者は分別に相当の労力をかけなければならず、資源リサイクルにブレーキがかかっています。「分別リサイクル」にご協力ください。



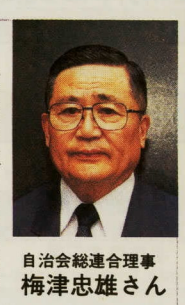
資源回収商業協同組合
小田原支部長
新井春五さん

古紙は製紙原料の53パーセントにもなる非常に大切なまわりの森林資源です。しかし、「集まった」だけでは「紙ごみ」となり、製紙会社を買ってもらえませんが、リサイクルの輪が回らなくなってしまう。原料として生かされるように、分別方法を必ず守って、製品となる古紙を収集させてください。



小田原市古紙リサイクル事業組合理事長代行
須長利行さん

小田原を住みよいまちにするには、市民と行政がお互いに理解し協力し合うことが必要です。そのためには、市民一人ひとりが小田原というまちを愛し、自分がやるんだという意識と意欲を持つてほしいと思います。市民活動の活性化のための体制づくりとPR活動は、非常に重要な行政の役目だと感じます。



自治会総連合理事
梅津忠雄さん

北方の領土かえる日 平和の日

広げよう リサイクルの輪

家庭から出る紙や布を収集するだけでは、リサイクルを実践したとは言えません。私たちの身の周りには事務用紙、ノート、トイレットペーパーなど、さまざまな再生紙があります。こうしたリサイクル製品を積極的に利用すること(無駄なものは買わない)は、リサイクル社会を実現することです。私たち自身で、私たちの手で、リサイクルの輪を広げていきましょう。

◆問い合わせ 環境総務課環境政策係 ☎33-1471

あつまれ！ 少年リーダーたち

地域少年リーダー養成講座



◆日時 6月29日(火) 午後 涯学習係 ☎33-1712



◆対象 市内の小学六年生と中学一年生で、全日程に参加できる方
◆定員 小学六年生 40人 中学一年生 40人
◆受講料 無料(傷害保険料500円のみ自己負担)
◆申し込み 個人単位で受付(保護者(代理)可)が6月21日(月)から7月2日(金)までに、電話で青少年課に申し込みを。定員を超えた場合は抽選。
◆その他 秋季、春季講座も予定しています。
◆問い合わせ 青少年課育成係 ☎33-1723

二期会 ファミリーコンサート

◆日時 7月21日(水) 午後6時30分開演
◆会場 市民会館大ホール
◆入場料 (指定) 1000円(自由) 500円
◆前売り 市民会館事務室、志澤チケットセゾン、長崎屋4階サービスセンター、おだかインフォメーションで、好評発売中。
◆問い合わせ 小田原市民会館 ☎22-7146

き・ら・め・き

情報

人口196,784人 世帯64,524世帯 (5月1日現在)

CITY INFORMATION

お知らせ

開発規制を500平方メートルに引き下げ

都市計画法にもとづく市街化区域内の開発規制規模は従来1000平方メートル以上でしたが、都市計画法施行令の改正により今月の25日から、500平方メートル以上に引き下げられます。この施行令の改正にともない「小田原市開発行為等指導要綱」も改正します。規制引き下げについての問い合わせは、開発審査課 ☎144-11443、開発行為等指導要綱については都市計画課開発相談室 ☎1575-1578へ。

公共下水道に接続を

下水道処理区域内のご家庭は、トイレの水洗化や家庭から排出する汚水を公共下水道に流すことが、下水道法で定められています。排水設備工事をまだ施工されていない方は、早めに工事をお願いします。工事と手続きは、市で公認している業者が行いますので、もよりの公認業者にご相談ください。問い合わせは、下水道総務課 ☎161-4へ。

忘れずに納めよう下水道受益者負担金

第1期の納期限は、6月30日です。問い合わせは、下水道総務課 ☎161-6へ。

免除もあります国民年金保険料

自営業者、自由業者など第1号被保険者として国民年金に加入している方は、毎月保険料を納めなければなりません。未納の場合は、将来年金が受けられないこともあります。失業している方や収入が少ない方で、保険料を納めることが困難な方は、保健年金課に保険料免除についてご相談ください。なお、免除

もよおし

サマースクール開催

市内在住の幼児と小・中学生を対象に、中央公民館と国府津公民館でサマースクールを開催します。申し込みは、それぞれの公民館で先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。受付開始時に定員を超える科目については、ただちに抽選を行いますので5分前までに来館を。受付開始



り次第締め切ります。受付開始時に定員を超える科目については、ただちに抽選を行いますので5分前までに来館を。受付開始

中央公民館サマースクール 7月10日午後2時受付開始

科目名	日時	定員	対象	教材費
作ってみよう いろいろなおかず	7月23日(金) 9:30~12:30	48人	小学4年生 ~中学生	500円
茶の湯ってなんだろう	7月24日(土) 10:00~12:00	20人	小学3年生 ~中学生	100円
酒匂川 ものしり バスハイク	7月28日(水) 9:00~16:00	30人	小学4年生 ~中学生	無料
体験! 震度6	7月30日(金) 10:00~12:00	30人	小・中学生	無料
人形劇がはじまるよ	8月1日(日) ⑩10:00~⑪13:00~ ⑫13:30~⑬15:30~	先着 120人	どなたでも	無料
こども名画座へ ようこそ(第1回)	8月3日(火) ⑩10:00~⑪13:00~ ⑫13:30~⑬15:30~	先着 500人	どなたでも	無料
お話と紙しばい、 はじまりはじまり	8月5日(木) 10:00~	先着 70人	どなたでも	無料
こども名画座へ ようこそ(第2回)	8月6日(金) ⑩10:00~⑪13:30~ ⑫13:30~⑬15:30~	先着 500人	どなたでも	無料
さあ出発! 潮だまり探検隊(真鶴)	8月7日(土) 8:00~15:00	7組 1組4人まで	小・中学生と その保護者	無料

国府津公民館サマースクール 7月17日午後2時受付開始

科目名	日時	定員	対象	教材費
むかしの遊び	7月22日(木) 13:30~15:30	30人	小学1年生 ~4年生	無料
体験! 震度6	7月23日(金) 10:00~12:00	30人	小・中学生	無料
みんなで 楽しいクッキング	7月28日(水) 9:00~12:00	28人	小学3年生 ~中学生	500円
人形劇と大型紙芝居 (7月16日午前10時受付開始)	7月29日(木) 10:00~	70人	幼児および 小学低学年とその保護者	無料
手作り木工品 (会場は、生きがいふれあいセンターいそぎ)	7月31日(土) 10:00~12:00	30人	小学4年生 ~中学生	500円
楽しい染色	8月1日(日) 13:00~16:00	30人	小学4年生 ~中学生	無料
国府津 ふるさとハイキング	8月7日(土) 10:00~15:00	15組 1組4人まで	小・中学生と その保護者	無料

生きがい趣味講座

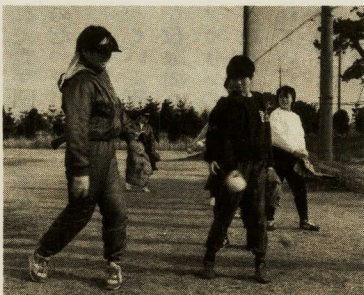


市では、高齢者の生きがいと健康づくり事業の一つとして、市内にお住まいの60歳以上の初心者の方を対象に、生きがい趣味講座を生きがいふれあいセンターいそぎで開講します。七宝焼講座は、7月26日(土)9月27日の毎週月曜日、全10日間、午前9時~12時。定員20人。受講料無料。講師は、山口典子さん。社交ダンス講座は、8月3日(土)10月5日の毎週火曜日、全10日間、午前10時30分~正午。定員30人(男女各15人)。材料費1万円。講師は、渋谷清則さん。受付開始は、両講座とも7月16日、午前10時。生きがいふれあいセンターいそぎ第2・第3講習室で。受付開始時に定員を超

募集

芦子なかよしクラブ指導者募集
市教育委員会では、放課後、

える希望者があつた場合は、直ちに抽選を行いますので、5分前までに来場を。受付開始日に定員に達しない場合は、定員に達するまで受け付けます。代理の申し込みはできませんが、抽選については本人と代理の2人分の申し込みはできません。お1人が両方の講座を受講すること、また、昨年社交ダンスを受講された方が再受講することは遠慮ください。問い合わせは、高齢福祉課高齢社会係 ☎1841へ。



ソフトボールを楽しむ会開催

6月27日(日)、午前9時。酒匂川スポーツ広場で。参加資格とチーム編成は、一般の部が高校生以上の男女(ただし県市ソ

共働きなどの理由で子供の世話ができない家庭の小学生(1年~3年生)を預かる「なかよしクラブ」で生活・安全指導をする指導員を募集しています。勤務は、給食実施日の午後1時~5時。市立芦子小学校敷地内(扇町1-37-1)で。募集人員若干名。問い合わせは、青少年育成係 ☎17233へ。

小田原ふれあいサービス協会でヘルパーを募集

応募資格は、福祉活動に理解と情熱を持ち、健康で家事のできる女性の方(年齢は問いません)。活動時間帯は、原則として月曜日~土曜日の午前9時~午後5時まで。ただし、曜日・時間については相談に応じます。週2~3回、1回2~3時間程度の活動でも可。また、早朝・夜間や休日に活動できる方も募集。活動内容は、お年寄りや障害のある方の家庭での食事づくり、そうじ、洗濯、買い物など。時給は、1050円(5時以降1310円)。交通費実費支給。研修月1回。申し込み・問い合わせは、小田原ふれあいサービス協会(小田原市城山2-1-15社会福祉センター2階) ☎81433へ。

伝言板

教科書展示会を開催

県教育委員会では、小・中・高校と養護学校用の教科書を7月1日(木)~10日(土)、午前9時~午後4時30分まで、市立足柄小学校で展示公開します。問い合わせは、足柄下教育事務所 ☎1151へ。

男女平等推進講座'93開催

7月12日(月)、午後6時~8時。講演「どうして意識のギャップ」講師は坂本洋子さん(日本青年館結婚相談所長。7月

16日(金)、午後6時~8時。講演「男の変わるライフスタイル」講師は、守永英輔さん(旭リサーチセンター首席研究員。7月24日(土)、午後1時30分~3時30分。講演「女も男も豊かに生きるには」講師は、円より子さん(現代家族問題研究所代表)。会場はいずれも小田原合同庁舎託児(2歳以上・就学前)をします。開催日の2週間前までにお申し込みください。申し込み・問い合わせは、西湘地区行政センター県民課 ☎1151内線254、小田原労働センター ☎26557まで。

県立小田原高等学校コミュニティ・スクール開催

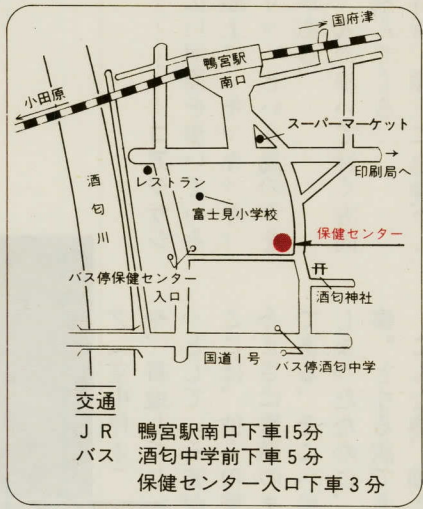
日程は、8月7日(土)~11月6日(土)までの毎週土曜日、午後1時30分~3時30分まで。県立小田原高等学校で。定員40人(受講希望者多数の場合は抽選)。受講料無料。内容は、特有の文化を育てた日本の気候について、暦の話、和歌に見る古代・中世の季節概念の変化、明治文学に見る改暦の影響ほか。募集期間は8月21日(月)~7月20日(火)まで。受講希望者は往復はがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し、県立小田原高等学校(〒2500小田原市城山3-26-1 ☎1201)まで。

県立西湘高等学校硬式テニス教室

7月24日~8月22日の毎週土・日曜日、午前8時30分~10時30分、全10回。定員24人。県立西湘高等学校硬式テニスコート(JR鴨宮駅下車徒歩7分)で。対象は小・中・高校生を除く地域の方々。申し込みは、7月20日までに往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、性別、硬式テニス経験の有無を記入し、県立西湘高等学校テニス教室係(〒2506小田原市酒匂1-3-1 ☎2717)まで。

けんこうコーナー

問い合わせ・相談は保健センターへ
☎47-0820



29日(木)卸商業団地、30日(金)石野ガスケット。午前8時～10時30分。受診料は500円。

がん施設検診(電話申込制)

対象は30歳以上の方。会場はけんこうカレンダー掲載の取扱医療機関。

●子宮がん 受診料は1000円(子宮体部がん検診は、問診の結果必要と認められた方に実施)

●乳がん 受診料は400円。

予防接種

出掛ける前に体温を計っておき、母子健康手帳を持参。まれに副反応がありますので、医師とよく相談を。

集団接種

●ツベルクリン反応とBCG 3か月～4歳未満児。6月23日(水)ツベルクリン反応検査、6月25日(金)判定とBCG。午後1時30分～2時30分。保健センター。

●日本脳炎 3歳～7歳未満児。接種間隔は1週間。追加は初回の接種終了の翌年1回。6月15日(火)尊徳記念館、17日(木)保健センター。

●麻疹(はしか) はしかの予防接種はお早めに。対象は1歳～6歳未満児。

●MMR予防接種 4月にけんこうカレンダーで、お知らせし



ました、MMR予防接種は、当面見合わせるようになりました。

献血

6月21日(月)、26日(土)、30日(火)、7月24日(土)、30日(金)、午前10時～正午、午後1時～3時。小田原駅。

もよおし

●健康教室 6月22日(火)、講話「高脂血症について」講師は遠藤都夫さん(小田原医師会)。7月9日(金)、講話「検査値の見方と成人病予防」講師は南康平さん(小田原医師会)。両日も午後1時30分～3時30分。保健センター。

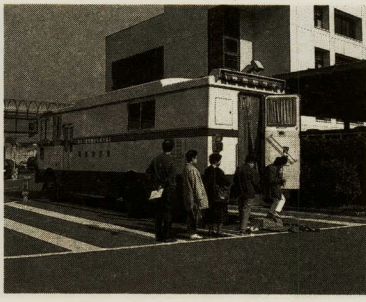
●栄養教室 7月14日(日)のみ電話申込制40人。7月7日(火)、午後1時30分～3時30分、講話「高脂血症を防ぐ食事」講師は

保健所だより

●1・2歳児歯科検診 6月15日(火)、7月6日(火)、20日(火)、午前9時～10時30分。母子健康手帳と歯ブラシ持参。

●妊婦歯科相談(電話予約制) 7月8日(木)、午前9時～11時。母子健康手帳と歯ブラシ持参。

●精神保健・痴ほう老人相談(電話予約制) 6月17日(木)、24日(火)、7月1日(木)、8日(木)、15日(木)、午後1時～3時。



*会場はいずれも小田原保健所。

厚生省の発表によると日本人の平均寿命は男性76・1歳、女性82・1歳。もちろん男女ともに世界最高を誇っています。しかし、いくら長生きをしても寝たきりにはなりたくないと思ってしまう。ところが、現在寝たきりのお年寄りは全国で約70万人いると推定されています。そのうち約2割の14万人が、骨粗しょう症による骨折が原因と見られています。

骨粗しょう症

あなたは大丈夫ですか

《骨粗しょう症の赤信号》

- ① 身長を測ってみたら、若いときより低くなっていた。
- ② 背中が丸くなったたり、腰が曲がってきた。
- ③ ちょっと物を持ち上げても背中や腰がぎくぐくと痛む。



① カルシウムを十分にとる 成人が1日にとるべきカルシウムの量は600mgですが、全国平均で550mgしかとっていません。牛乳・乳製品・小魚・大豆製品・緑黄色野菜・海藻をもっととりましょう。特に牛

乳は吸収率がよいので1日2本、少なくとも1本は飲みましょう。② 適切な運動をすること 自分の体力にあった運動をしたり、こまめに体を動かすことが大切です。適度の負担を骨にかけると、骨がしっかりと硬くなるからです。

③ 日光に当たること 私たちの皮下に貯えられているビタミンDの材料も、電気乾燥のシイタケと同様、日光に当たらないと、カルシウムの吸収に役立つビタミンDには変わってくれません。夏なら木陰で30分、冬なら顔や手足に1時間当たるくらいが、一番良いのです。

乳幼児健診 6月

持ちもの:母子健康手帳、別冊、1歳6か月児・3歳児は歯ブラシ

- *1人目のお子さんが健診を受ける場合、集団指導を行いますので、受付開始時刻までにお集まりください。(3か月児健診は全員受診)
- *3か月児と3歳児健診時は、別冊の診査票に必要事項を記入してください。
- *3歳児健診には尿検査もあります。

健診名 (生まれ年月)	会場 時間	生まれた日 実施日
3か月児 (5年3月生まれ)	小田原保健所 13:00~14:00	1~9 10~15 16~23 24~末 1日 8日 15日 22日
7か月児 (4年11月生まれ)	保健センター 13:00~14:00	1~9 10~15 16~23 24~末 6日 13日 20日 27日
1歳6か月児 (3年12月生まれ)	保健センター 13:00~14:00	1~9 10~15 16~23 24~末 2日 9日 16日 23日
3歳児 (2年6月生まれ)	小田原保健所 13:00~14:00	1~10 11~20 21~末 6日 13日 20日

休日診療カレンダー

受付 午前9時～11時30分 午後1時～3時30分
休日・夜間急患 ☎110・休日急患歯科 ☎111

6月	20日(日)	内科・小児科・眼科	歯科
	27日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
7月	4日(日)	内科・小児科・眼科	歯科
	11日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
	18日(日)	内科・小児科・眼科	歯科
	25日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科

準夜間診療(内科・小児科)は毎日 午後7時～10時

●休日夜間急患診療所 ☎0823 ●休日急患歯科
診療所 ☎0825 ●休日夜間急患調剤薬局 ☎0826

守ろう犬・猫を飼うマナー

- 終生愛情をもって飼うことができませんか。
 - 犬や猫を捨てると、動物保護及び管理に関する法律により罰せられます。
 - 犬の鑑札と注射済票は必ず付ける。
 - 尊い生命を犠牲にしないように避妊、去勢手術をしましょう。
 - 犬・猫をきちんとしつける。
 - 犬の放し飼いは禁止されています。
 - 散歩や運動の際には、制御
- できる大人が行い、犬を放すのは危険ですので絶対にしないでください。
- 犬・猫のフンなどは放置しない。
- 家の事情などで、どうしても犬や猫を飼えなくなった場合には、県動物保護センター(☎0463-3411)または、小田原保健所(☎091-35135)にご相談を。問い合わせは、毎週月曜～金曜日の午前8時30分～正午・午後1時～5時です。

市民プラザ

「地域がたなぐアジアと日本」シンポジウムと高橋彦さんの講演

●日時 7月11日(日) 午後2時～5時。●会場 アジアセンターODAWARA。●定員 100人。●入場料 無料。●内容▽講演「日本はアジアの兄弟になれるか」講師 高橋彦さん(ジャーナリス

ト)／アジアNGO代表。▽パネリストス・カッシーン(同時通訳で実施)▽パネリスト 高橋彦さん／アジアNGO代表／日本国内の国際交流協力団体代表。モデレーター 山本正さん(日本国際交流センター理事長)。●申込方法 往復はがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号、参加希望人数を明記し、アジアセンターODAWARA(〒250小田原市城山4-14-1 ☎091-35135)まで。6月30日必着。

あなたも一日看護婦さん

体験希望の女子高校生を募集

市立病院では、昨年に引き続き、女子高生のみなさんに看護「一日看護体験」を開催します。白衣を着てあなたも優しい看護婦さん



白衣を着てあなたも優しい看護婦さん

思っています。白衣を着て看護を体験してみたい方はどうぞご応募ください。

日時 七月二十七日(火)

・二十九日(木)・三十日(金)

各日とも午前九時～午後三時三十分

会場 小田原市立病院

内容 病院見学・病床での看護体験実習・ビデオ「優しさをキャリア」鑑賞・意見交換・記念撮影など

◆応募資格 市内に在住または在学する女子高校生

◆定員 百人(各日三十人、三十五人)

◆申込方法 往復はがきをご使用ください。往復はがきには「住所・氏名・年齢・学校名・電話番号・体験希望日(第二希望まで記入)・白衣のサ

イズ(S・M・L・LL)」を、また返信はがきにあなたの「住所・氏名」を必ず書いてください。締め切りは七月五日(月)です(当日消印有効)。

先着順に受け付けます。

◆あて先 〒250 小田原市久野四六 小田原市立病院看護部

◆問い合わせ 市立病院看護部

☎3175 内線532

美しく、快適で個性豊かな

都市景観づくりを目指して

小田原市では、豊かな自然と歴史的環境を生かしながら、さらに美しく、快適で個性豊かな都市景観の形成を目指して、今年三月に「小田原市都市景観条例」を制定しました。

この条例は平成六年から施行する予定ですが、小田原らしい都市景観づくりには市民のみな



さん一人ひとりの意識の高まりが必要となります。そこで今回は、条例の主な内容をお知らせします。

◎景観形成地区などの指定

都市景観の形成を図るため、地区(①景観形成地区、②自主的景観形成地区、③眺望保全地区)を指定し、その地区にふさわしい計画・基準を定めます。

◎届出

指定地区内で建築などを行う際や、指定地区以外で都市景観の形成に重大な影響を及ぼす行為をする際には、市への届け出が必要となります。市はそれに対して、地区の計画・基準や都市景観ガイドプランなどに基づき、指導・要請をします。

◎助成・表彰

都市景観の形成に貢献する活動を行う方に対し、技術的援助や活動に必要な費用の一部を助成します。

また、都市景観の形成に貢献した方を表彰します。

◆問い合わせ 都市計画課景観係 ☎331573

◆申請・問い合わせ 私有の整備に当たり補助金の交付を希望される方は、事前に道路建設課管理係(☎331541)にご相談ください。

市では、一般交通に利用されている公共性の高い私有の整備経費に対して補助をしています。

■補助対象となる私道 ①両端が公道に接続しているもの。ただし、行き止まり道路については、延長が二十メートル以上で五戸以上が利用しているもの。

②幅員がおおむね四メートル以上あるもの。③その私道の関係者全員が整備することに同意しているもの。④道路境界がはっきりしているもの。

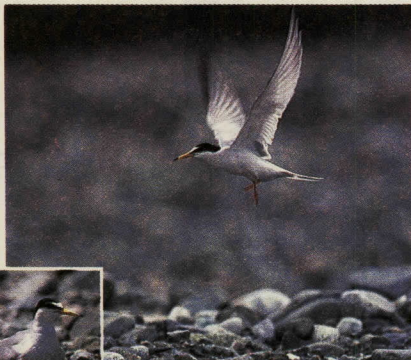
■補助率 ①両端が公道に接続している場合 工事費の九〇%

②行き止まり道路の場合 工事費の五〇%

おだわらの鳥③

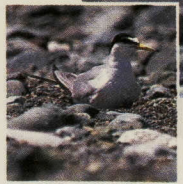
河原の急降下爆撃機

日本鳥学会会員
室伏 友三



▲ホバリング中の成鳥

▲卵をだく親鳥



グ(空中停止)

や、着地してじ

つとしている姿が見受けられる

ここは、彼らの繁殖地であり、

今まさに繁殖の真っただ中なの

である。そこへ足を踏み入れて

しまったために、このような惨

事となるのである。

こんな時、動きを静め、じっ

としてその場へ座っていると、

周りがさらに見えてくる……仲

むつまじいカップル、小魚をく

わえて気に入った雌に求愛中の

雄、または、子育てに忙しい夫

婦、卵を抱いてじっとしている

者(鳥)というように、彼らの

生活のすみずみまでが手に取る

ように分かってくる。

酒匂川のコアジサシは、全国

的にも第一級の群の規模をもっ

ている。以前は、日本のどこの

河川の中州にも多く見られ、普

通に繁殖していたが、昨今の河

川改修により、その繁殖場を狭

められているのが現状である。

また、世界的にもコアジサシ

は、すでに北米カリフォルニア

州を中心とする西海岸やオース

トラリア、ニュージーランドで

は激減して、普通には見られな

くなりつつある。

このことは、絶滅の要素も含

んでいることが考えられるので、

ぜひ、この小田原市内にある国

内有数の彼らの繁殖地を守って

いきたいと思うのである。

現在の数は約四百つがい、八

百羽、そして六月に二回目の渡

来をする昨年生まれの若鳥を含

めると、千羽を超える数が集合

することになるのである。

初夏、広い河原を歩いていると、突然頭上に「キッキキッキキッキキ」という鳥の声を聞くことがある。

彼らは、人の歩いて行く方向へ一緒に飛んでくる。そして時折、頭上に急降下し、運の悪い人は「フン」の爆弾を見舞われる羽目になる。何ぜ、こんな事をするのだろうか……。

よく注意して見ていると、少し離れた所では彼らのホバリング(空中停止)や、着地してじつとしている姿が見受けられる。ここは、彼らの繁殖地であり、今まさに繁殖の真っただ中なのである。そこへ足を踏み入れてしまったために、このような惨事となるのである。

このことは、絶滅の要素も含んでいることが考えられるので、ぜひ、この小田原市内にある国内有数の彼らの繁殖地を守っていきたいと思うのである。現在の数は約四百つがい、八百羽、そして六月に二回目の渡来をする昨年生まれの若鳥を含めると、千羽を超える数が集合することになるのである。

男女共同社会を考える情報紙
「おだわらの風」
第6号本日発行
特集 女性問題Q&A
今日の新聞に折り込み
〇問い合わせ 女性行政室
☎331725

第53回国民体育大会神奈川大会
愛称・標語・シンボルマーク
募集中

平成10年神奈川国体
小田原市開催予定種目

バスケットボール
ソフトテニス
ソフトボール

平成10年に神奈川県で開催される第53回国民体育大会の「愛称・標語・シンボルマーク」を募集しています。

◆応募部門と規定

○愛称部門 誰からも親しまれ呼びやすいもので、神奈川県の特徴を表すニックネーム。日本語、外国語、造語は問いません。原則として「国体」という文字を入れてください。

○標語部門 この大会の主旨や目的を表すキャッチフレーズ。

○シンボルマーク部門 この大会のイメージを形によって表すマーク。デザインの中に、必ず国体マーク(図参照、略図可)を盛り込み、着色してください。

※国体マークの着色は円と炬火台(青、炬火(赤))

◆応募資格 制限はありません。

◆応募期間 7月7日(水)まで(当日消印有効)

◆賞 愛称・標語部門 最優秀賞各1点(賞状と副賞10万円) 優秀賞各3点(賞状と副賞2万円) シンボルマーク部門 最優秀賞1点(賞状と副賞50万円) 優秀賞3点(賞状と副賞10万円)

◆応募方法 官製はがきまたはB5判の白紙を用い、封書で作品1点を明記し、作品の簡単な説明、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業(学生は学校名、学年)を記入して(シンボルマーク部門は、用紙の裏面に記入)、応募先へ。

◆応募要領 県国体準備局、西湘地区行政センター、小田原市国民体育大会準備室(小田原市役所5階)にあります。

◆応募・問い合わせ 〒231 横浜市中区日本大通1第53回国民体育大会神奈川県準備委員会事務局内「愛称・標語・シンボルマーク募集係」あて ☎045(201)1111 内線4614 5または小田原市国民体育大会準備室 ☎331661へお問い合わせください。

秀賞各1点(賞状と副賞10万円) 優秀賞各3点(賞状と副賞2万円) シンボルマーク部門 最優秀賞1点(賞状と副賞50万円) 優秀賞3点(賞状と副賞10万円)

◆応募方法 官製はがきまたはB5判の白紙を用い、封書で作品1点を明記し、作品の簡単な説明、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業(学生は学校名、学年)を記入して(シンボルマーク部門は、用紙の裏面に記入)、応募先へ。

◆応募要領 県国体準備局、西湘地区行政センター、小田原市国民体育大会準備室(小田原市役所5階)にあります。

◆応募・問い合わせ 〒231 横浜市中区日本大通1第53回国民体育大会神奈川県準備委員会事務局内「愛称・標語・シンボルマーク募集係」あて ☎045(201)1111 内線4614 5または小田原市国民体育大会準備室 ☎331661へお問い合わせください。

秀賞各1点(賞状と副賞10万円) 優秀賞各3点(賞状と副賞2万円) シンボルマーク部門 最優秀賞1点(賞状と副賞50万円) 優秀賞3点(賞状と副賞10万円)

◆応募方法 官製はがきまたはB5判の白紙を用い、封書で作品1点を明記し、作品の簡単な説明、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業(学生は学校名、学年)を記入して(シンボルマーク部門は、用紙の裏面に記入)、応募先へ。

◆応募要領 県国体準備局、西湘地区行政センター、小田原市国民体育大会準備室(小田原市役所5階)にあります。

◆応募・問い合わせ 〒231 横浜市中区日本大通1第53回国民体育大会神奈川県準備委員会事務局内「愛称・標語・シンボルマーク募集係」あて ☎045(201)1111 内線4614 5または小田原市国民体育大会準備室 ☎331661へお問い合わせください。